



さちが丘小学校 学校だより

# 若竹

1 月 号

令和5年1月10日  
横浜市立さちが丘小学校  
校長 高浜 正太郎  
TEL.361-0777 FAX.361-0787

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sachigaoka/>

## 新春の思い

校長 高浜 正太郎

雲一つない晴天の中、初日の出を見ることができ、今年一年も晴々としたよい年となるよう願掛けをいたしました。謹んで新春のお慶びを申し上げますとともに、今年も皆様にとって幸多き年でありますよう、心よりお祈りいたします。

箱根駅伝では、駒澤大学が2年ぶり8度目の総合優勝を果たし、出雲、全日本大学の両駅伝大会に続いて同一年度の三冠を達成することができました。その監督を長年務められてきた大八木氏が3月をもって勇退されると聞き、少し残念な思いがいたします。

大八木氏は2004年に駒澤大学陸上競技部の監督に就任され、「平成の常勝軍団」と呼ばれるほどの駅伝大会における結果を残されてきました。しかし、2015年から5年間は優勝から遠ざかっていた時期もありました。この頃は一方通行的な指導で、選手たちがやらされているという感覚で身に付いていないという感があったようです。

そのような中、対話重視の指導スタイルに切り替えることにより、選手一人ひとりの個性やコンディションを把握したり、「叱るのは4割、褒めるのは6割」を心がけて選手に自己肯定感をもたせたりしたそうです。また、毎朝欠かさずに自転車に乗り40分間、選手の練習の伴走も復活させたことは、「自分が変わらないと勝てない」という思いが監督の行動のきっかけとなっていたようです。

このエピソードは、我々教育に携わる者にとっては、学ぶべき指導者としての心構えだと感じました。本年も、教職員一同、子どもたち一人ひとりのよさを認め、個々に寄り添った学習指導や児童指導を心がけていきたいと思えます。そして、伝え合い学び合う学習活動を実践していくことで互いに認め合い、親和的な学級風土をさらに形成し、誰もが安心して豊かに学べる学校となるよう努めてまいります。

昨年の寅年は、「新しい芽が成長する」「新しい日常が始まる」というような年になるといわれていました。今年の卯年は、今までの数年間から大きく飛躍すると意味があることから、私たちの生活がコロナ禍の中でも大きく向上する年になってほしいと願っています。

本日より令和4年度の締めくくりとしての約3か月間がスタートします。さち小の子どもたちが「しなやかに 伸びやかに」成長していけるように、家庭・地域の皆様と連携して教育活動を進めてまいります。保護者・地域の皆様におかれましては、昨年同様、本校の教育活動に対して引き続きご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

